Win-Situ 5.0 操作概要

Ver5.6.9.7

対応機器：LevelTROLL,AquaTROLL

目　　次

1、Win-Situ 起動・接続・切断 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1-1　Win-Situ5.0 起動・初期設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1-2　接続　・・ 2

1-3　接続の切断 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2、Logging（計測）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

2-1　Logging の設定・開始 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

2-2　Logging の停止・削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

2-3　Logging データのダウンロード・CSVへエクスポート・・・・・・ 11

3、センサ ・・ 13

3-1　ゼロ補正ユーザーキャリブレーション・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

3-2　センサセットアップ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

4、機器セットアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

5、設置の注意点（重要）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

本書は基本的な操作だけを記載した、操作概要です。
メーカーの取扱説明書（初版は日本語あり、最新版は英語のみ）は、ウェブサイトからダウンロードして下さい。

本書の内容は予告なしに変更することがあります。

本書に含まれる誤記、あるいは本書の供与、実行、使用に関して発生したいかなる偶発的、
または結果的な損害についてもアサヒ地水探査㈱は責任を負うものではありません。

Win-Situ5.0、LevelTROLL500/700、AquaTROLL200 について質問等ございましたら、
アサヒ地水探査　計測システム部までお問合せ下さい。

2009年9月18日

アサヒ地水探査株式会社

〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-27-4
TEL:03-3478-7216　FAX:03-3478-1015
http://www.asahigs.co.jp

Win-Situ ソフトウェアは、アサヒ地水探査のホームページからダウンロードして下さい。
重要！！Win-Situ ソフトウェアは定期的にアップグレードして下さい。
旧バージョンをアンインストールしてから、最新版をインストールして下さい。

1、Win-Situ5 起動・機器との接続・切断

1-1 Win-Situ5.0 起動・初期設定

① デスクトップのアイコンをクリックして起動

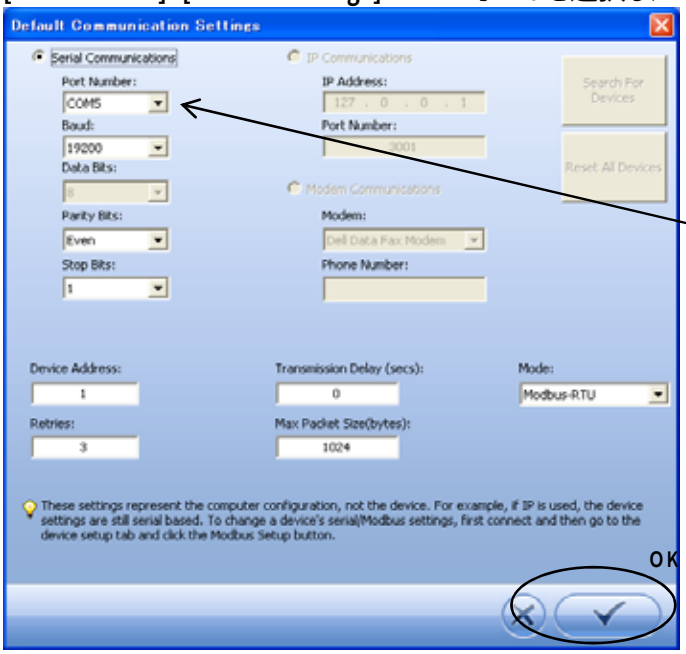
Win-Situ 起動時　初期画面

機器と接続する場合は、
はい　をクリック

② 初期設定

ソフトをインストール後最初に接続する場合や、COMポートを変更した場合は設定が必要です。

[Preferences]-[Comm Settings]　COMポートを選択し、OKボタン をクリック

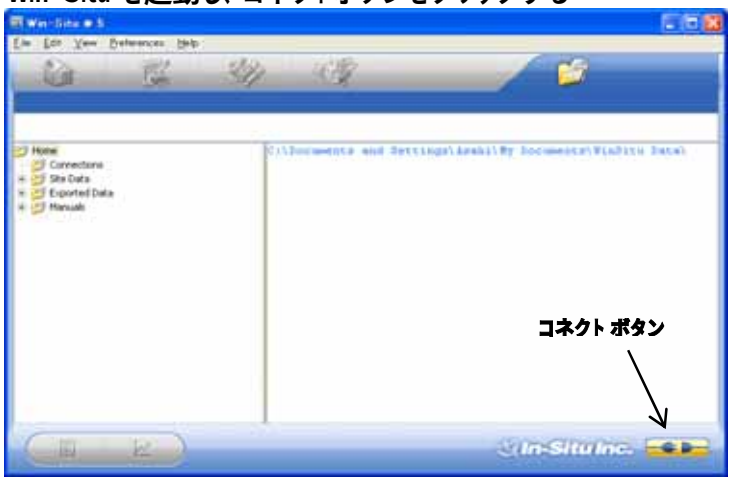


COMポート選択

エラー
COMポートの設定や、通信ケーブルの接続を確認して下さい。

1-2 接続

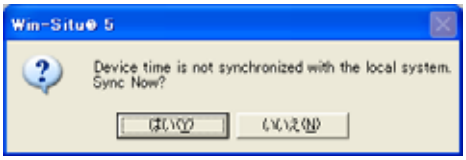
Win-Situ を起動し、コネクトボタンをクリックする



注意！！
初めて接続する場合や、COMポートを変更した場合は、接続の前に Setting (初期設定) を行ってください。

パソコン時計　　TROLL内部時計

時計が合っていないと赤文字で表示され、
今すぐ時計を同期しますか？のメッセージが表示されます。



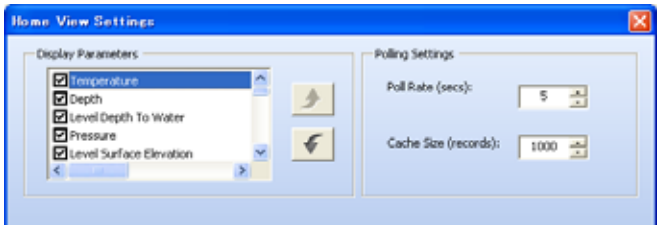
注意！　計測中に同期すると記録時刻も修正されてしまいます。

接続後の画面

一覧表

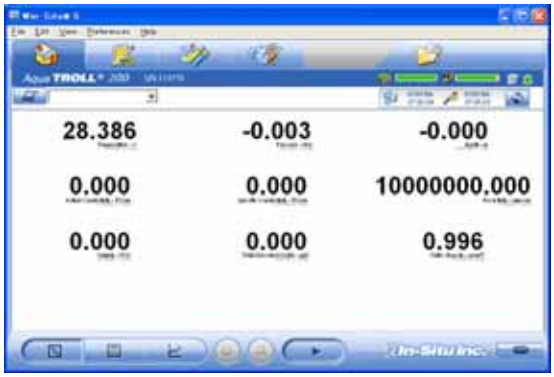
グラフ

Home画面設定



リアルタイム値更新間隔
[Preferences]-[HomeViewSettings]-[PollingSettings]-[Poll Rate]で任意の数値を設定

任意の項目だけを表示することができます。
[Preferences]-[HomeViewSettings]-[DisplayParameter]で必要な項目だけにチェックを入れる



1-3 接続の切断

コネクトボタンをクリックします。

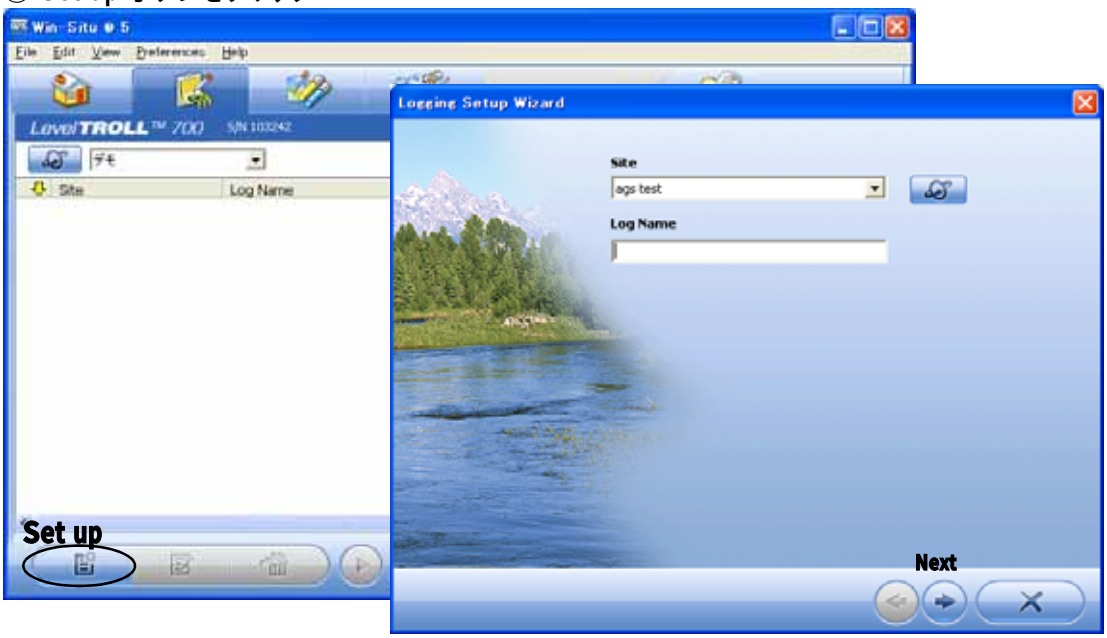
接続が切れると、リアルタイム値の表示が消えます。

2、Logging (計測)

2-1 Logging の設定・開始

①Logging ボタンをクリック

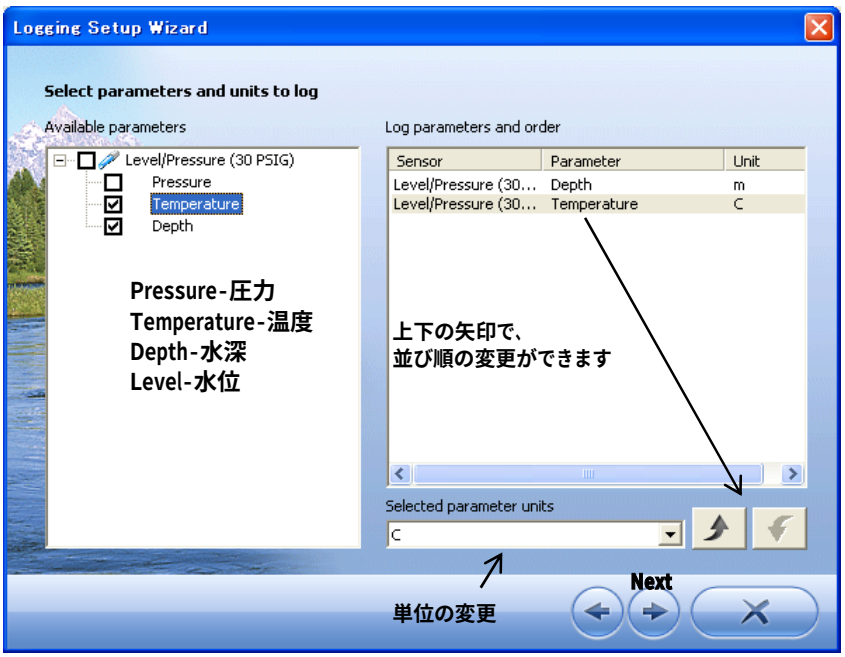
② Set up ボタンをクリック



③ Logging Setup Wizard 画面が出てきますので、
データを保存するSite (フォルダ) を選択します。
※Site の新規作成は次ページ参照

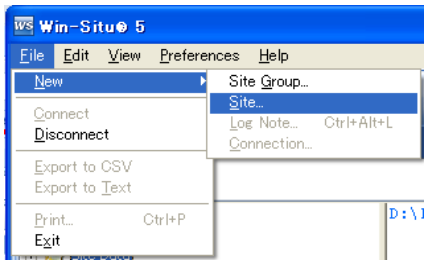
④ Log Name 欄に任意のファイル名を入力して、Next ボタンをクリック

⑤計測したい項目にチェックを入れ、任意の単位を選択して、 Next ボタンをクリック



※ Site の新規作成

My Dataから



① [My Data]をクリック

② [Site Data]を選択

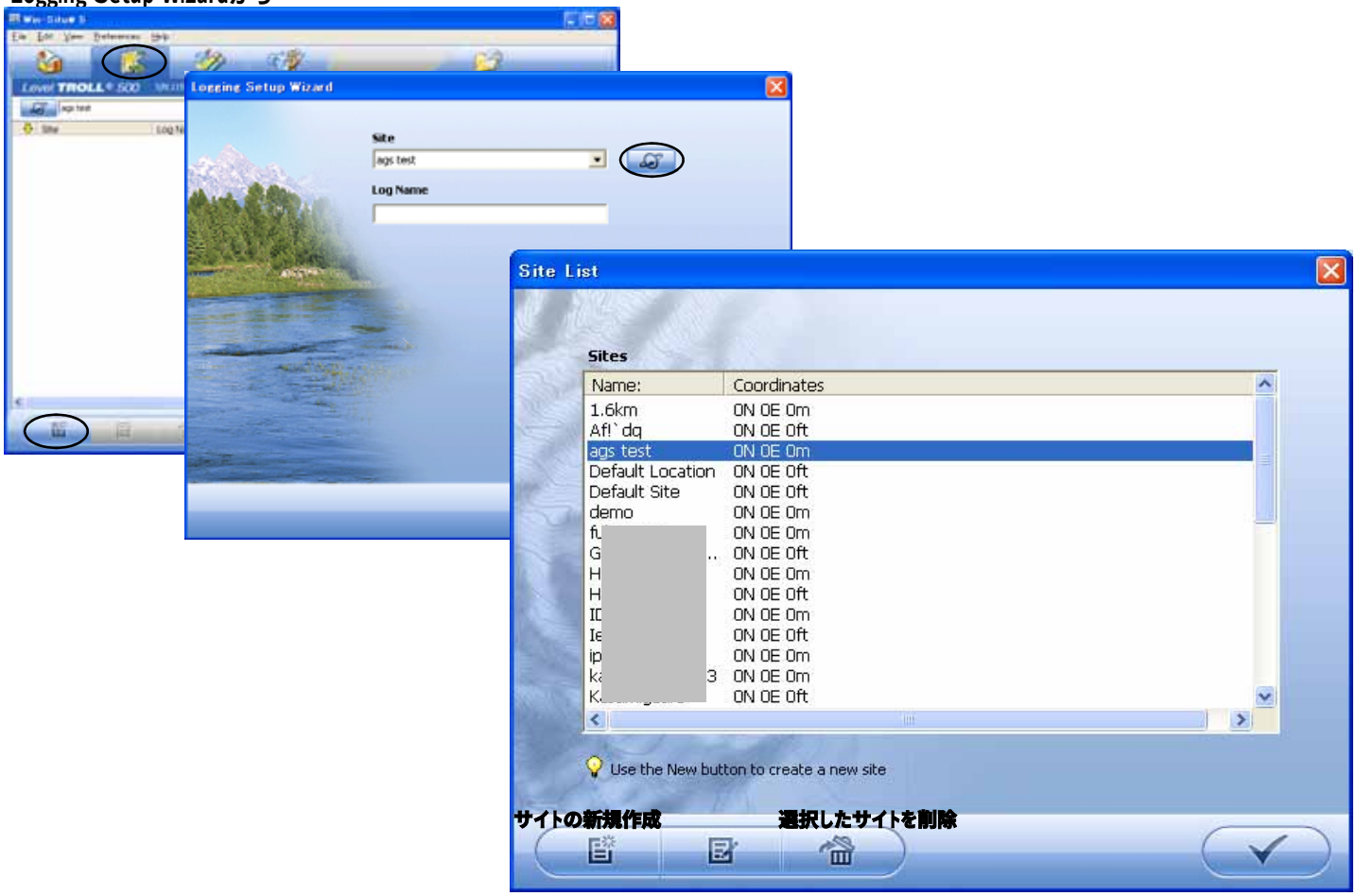
③ [File]-[New]-[Site]

④ Name欄に任意のサイト名を入力

例）現場名・工場名・地名

⑤ Saveボタンをクリックして終了

Logging Setup Wizardから

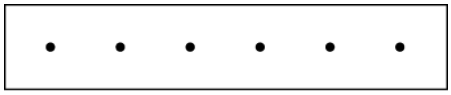


ハードディスク内に保存されたデータは、デフォルトではマイドキュメントに保存されています。
[マイドキュメント]-[Win-Situ Data]-[Site Data]

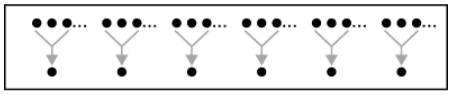
⑥記録方法を選択してNext ボタンをクリック

※Level TROLL500は、ﾘﾆｱ、ｲﾍﾞﾝﾄ、ﾌｧｽﾄﾘﾆｱしか設定できません。

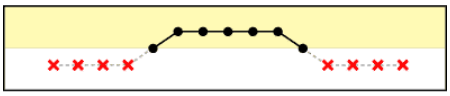
※1分以上の測定間隔の場合はﾘﾆｱ、1分未満の場合はﾌｧｽﾄﾘﾆｱを選択して下さい。



Linear (ﾘﾆｱ)
1分以上の等間隔

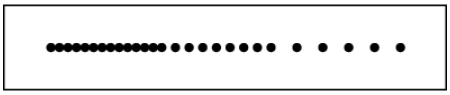


Linear Avarage (ﾘﾆｱ平均)
任意のいくつかの値の平均値を記録します。

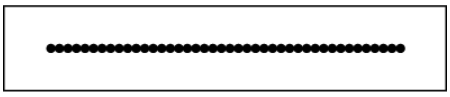


Event (ｲﾍﾞﾝﾄ)
任意に設定した値より大きい (または小さい) 場合のみ記録します。

True Logarithmic (対数)
開始直後は1秒間に約3.3回の間隔で測定し、時間の経過とともに測定間隔が大きくなっていきます。透水性の高い地盤でスラグテストや揚水試験を行うときなどに非常に有効です。



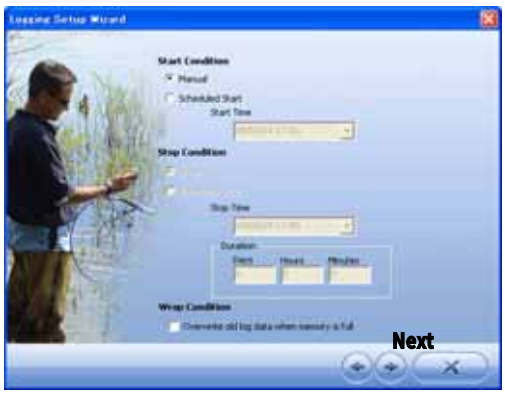
Step Linear (ｽﾃｯﾌﾟﾘﾆｱ)
段階的に測定間隔を任意に設定します。



Fast Linear (ﾌｧｽﾄﾘﾆｱ)
1分未満の等間隔

⑦記録間隔を設定し、Next ボタンをクリック

※Level TROLL500 (～SN105021) の最小記録間隔は1分
Level TROLL500 (SN105022～) の最小記録間隔は0.5秒
※Level TROLL700 の最小記録間隔は0.25秒
※Aqua TROLL 200 の最小記録間隔は1分 (ﾘﾆｱ)

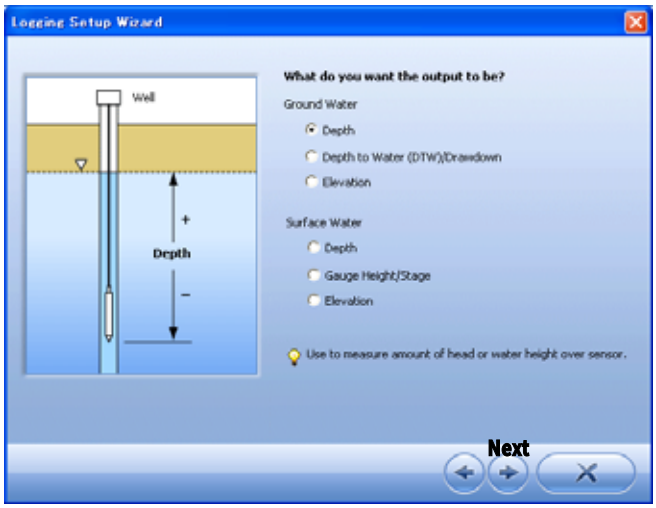


⑧スタートとストップの設定
それぞれ選択し、Next ボタンをクリック

Start Condition
Manual Start･･･マニュアルスタート (スタートボタンを押した時から計測開始)
Scheduled Start･･･設定した日時から計測開始

Stop Condition (スケジュールスタートを設定した場合のみ、終了の設定が可能です)
None･･･終了日時は設定しない
Scheduled Stop･･･終了日時を任意に設定

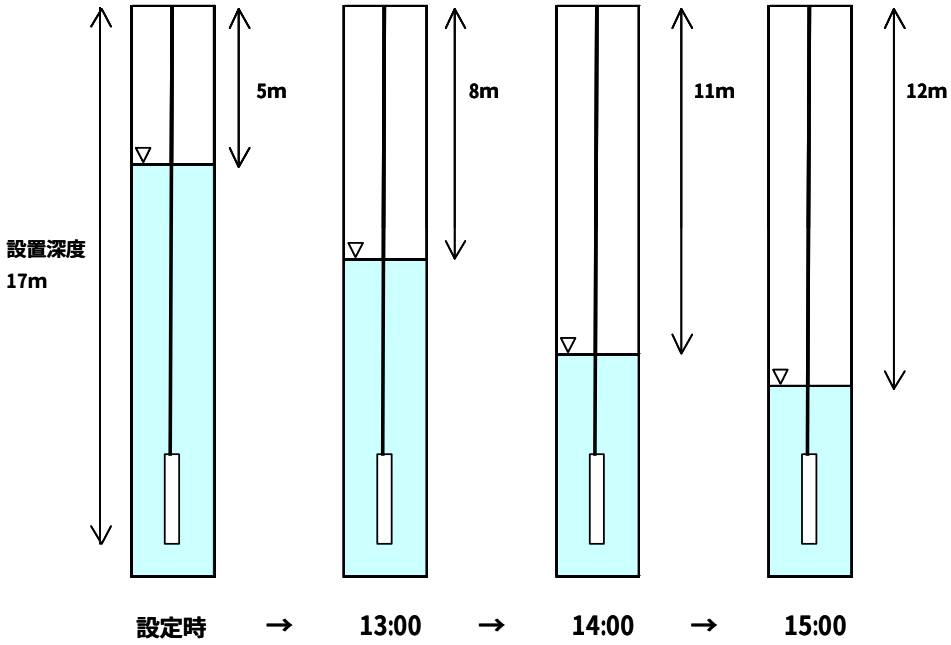
Wrap Condition (リニアのみ可能)
メモリが一杯になった場合、古いデータを上書きして記録するにはここにチェックをする



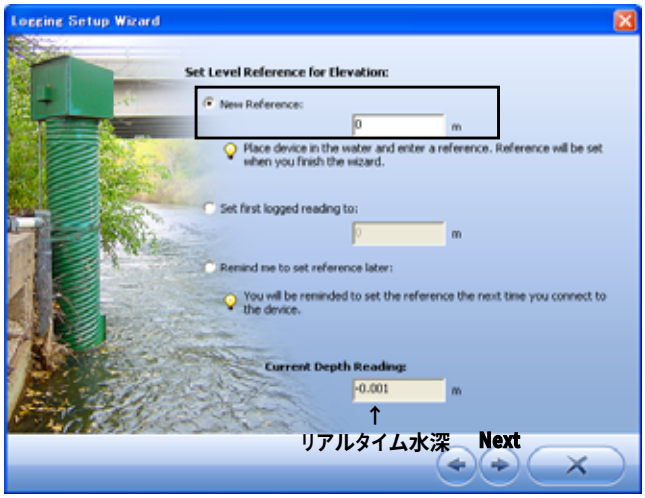
⑨
データの出力方法を選択し、
Next ボタンをクリック

※ データ出力について

TROLLは圧力式センサなので、センサから水面までの水圧（Depth水深）を記録します。
設定時に基準となる水位を入力する事で、水位値を記録する事が可能です。



出力方法	Reference	記録値		
		13:00	14:00	15:00
Depth	—	9m	6m	5m
Depth to Water	5m	8m	11m	12m
Depth to Water	-5m	-2m	1m	2m
Elevation	5m	2m	-1m	-2m
Elevation	-5m	-8m	-11m	-12m


Logging Setup Wizard
Set Level Reference for Elevation:
New Reference:
0
m
Place device in the water and enter a reference. Reference will be set when you finish the wizard.
Set first logged reading to:
m
Remind me to set reference later:
You will be reminded to set the reference the next time you connect to the device.
Current Depth Reading:
+0.001
m
↑
リアルタイム水深
Next

⑩
リファレンス値の入力
任意の数値を入力し、Next ボタンをクリック

データの出力方法でDepthを選択した場合は、
ここでの入力はありません。

主に、基準点（G.L.、管頭など）から水面までを測り、
Referenceとして入力します。

Set first logged reading to ･･･最初の読み取り値を任意に設定

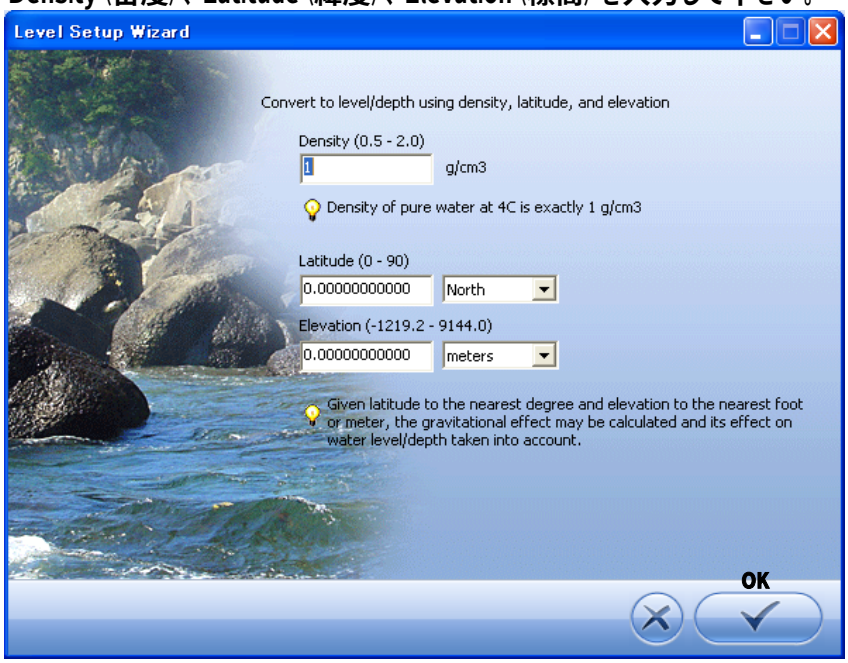
Remind me to set reference later ･･･前回のリファレンス値を使用する

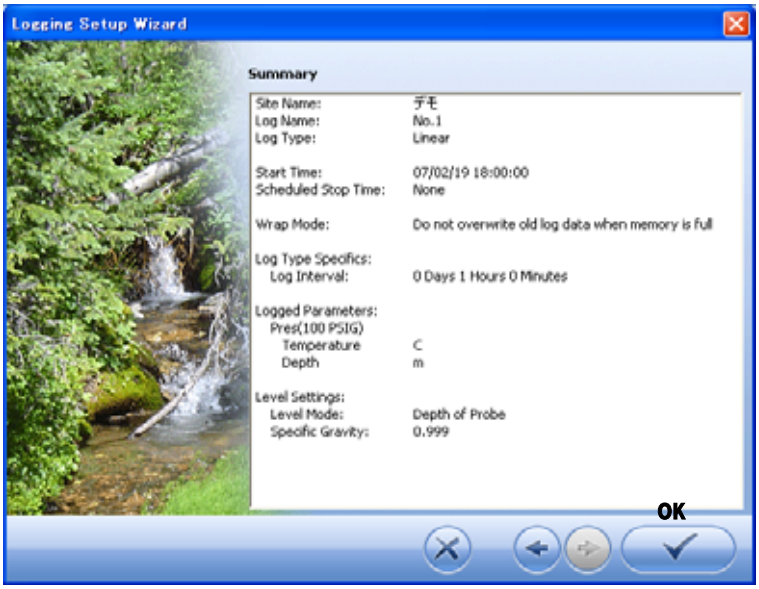
⑪
比重の設定をして、
Next ボタンをクリック

Fresh water
Brackish water ･･･汽水
Sea water ･･･海水
Custom ･･･任意の比重値を入力

Fixed density with gravitational compensation･･･次ページ参照

Fixed density with gravitational compensationを選択した場合は、
Density（密度）、Latitude（緯度）、Elevation（標高）を入力して下さい。


Level Setup Wizard
Convert to level/depth using density, latitude, and elevation
Density (0.5 - 2.0)
1
g/cm3
Density of pure water at 4C is exactly 1 g/cm3
Latitude (0 - 90)
0.00000000000
North
Elevation (-1219.2 - 9144.0)
0.00000000000
meters
Given latitude to the nearest degree and elevation to the nearest foot or meter, the gravitational effect may be calculated and its effect on water level/depth taken into account.
OK



⑫Logging 設定の確認
確認後、OK ボタンをクリック

⑬Logging の開始

マニュアルの場合は、
スタート ボタンをクリックして開始。

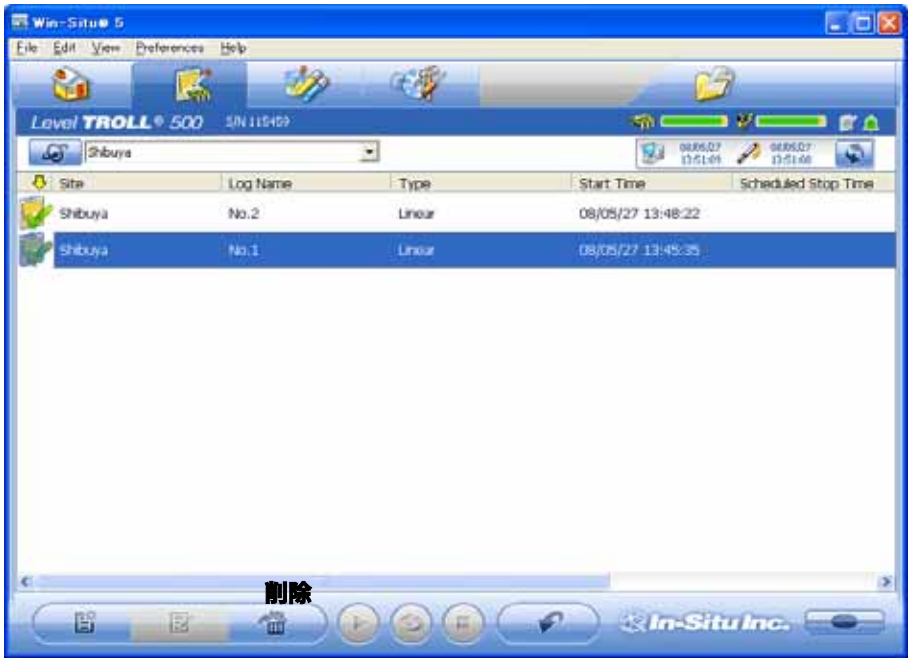
スケジュールの場合は、
設定した日時に自動で開始します。

2-2 Logging の停止・削除

一時停止　**停止**

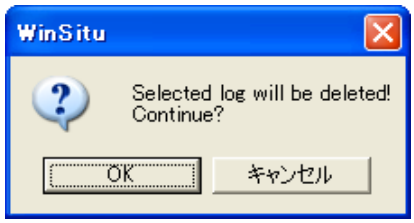
一時停止・・・一時停止をして、再スタートができます

停止・・・停止ボタンをクリックすると確認のメッセージがでますので、ＯＫをクリックして停止します



削除

削除・・・削除したいデータを選択し、削除ボタンをクリック



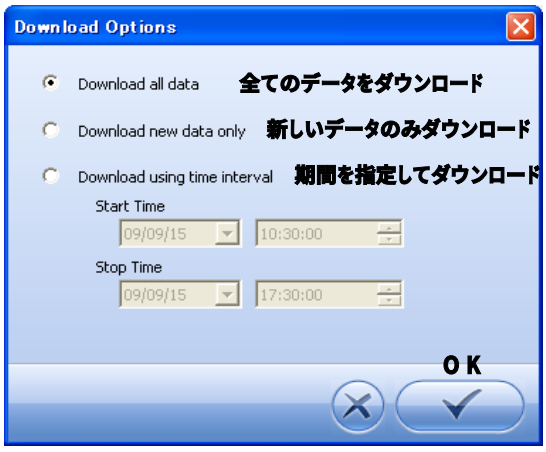
確認のメッセージがでますので、ＯＫボタンをクリックして削除

※データは、誤って削除するのを防ぐ為に、一度削除しても、画面上に残っています。
　2回目の削除で機器から削除されます。

2-3　Loggingデータのダウンロード、CSVへエクスポート

ダウンロード（データ回収）・・・TROLLロガーからパソコンのハードディスクへデータをダウンロード（コピー）します。

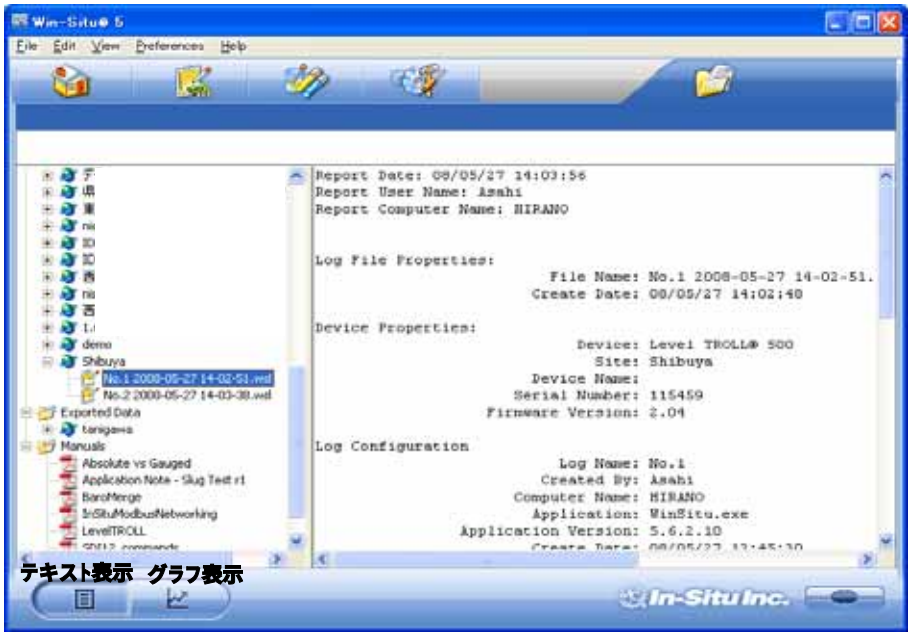
ダウンロードしたいLoggingデータを選択し、
ダウンロードボタンをクリック



任意の項目にチェックをしてOKボタンをクリック

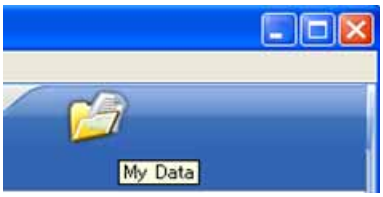
データを表示しますか？のメッセージがでます。
はい　をクリックするとデータが表示されます。

ダウンロード完了

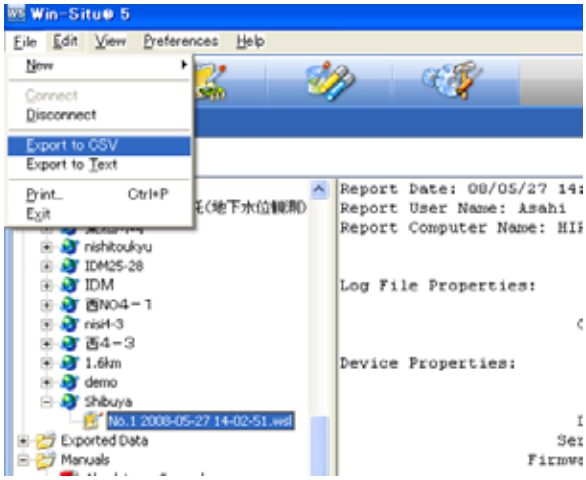


エクスポート･･･ダウンロードしたLogging データをＣＳＶへ変換します。

ダウンロード後、データ表示画面　または

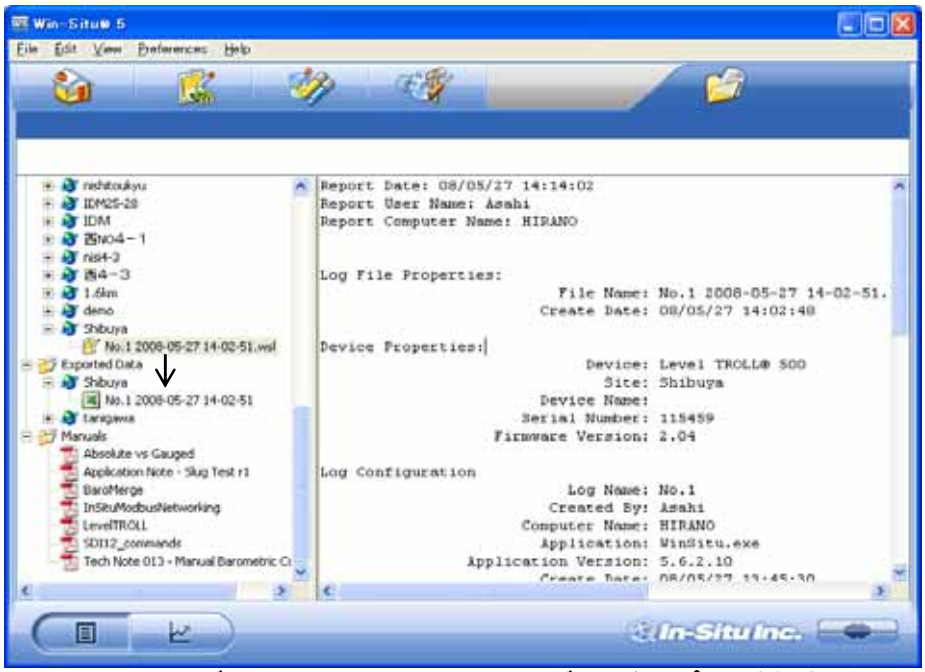


My Data をクリックし、エクスポートしたいLogging データを選択する。



エクスポートしたいLogging データを選択した状態で、
[File]-[Export to CSV]

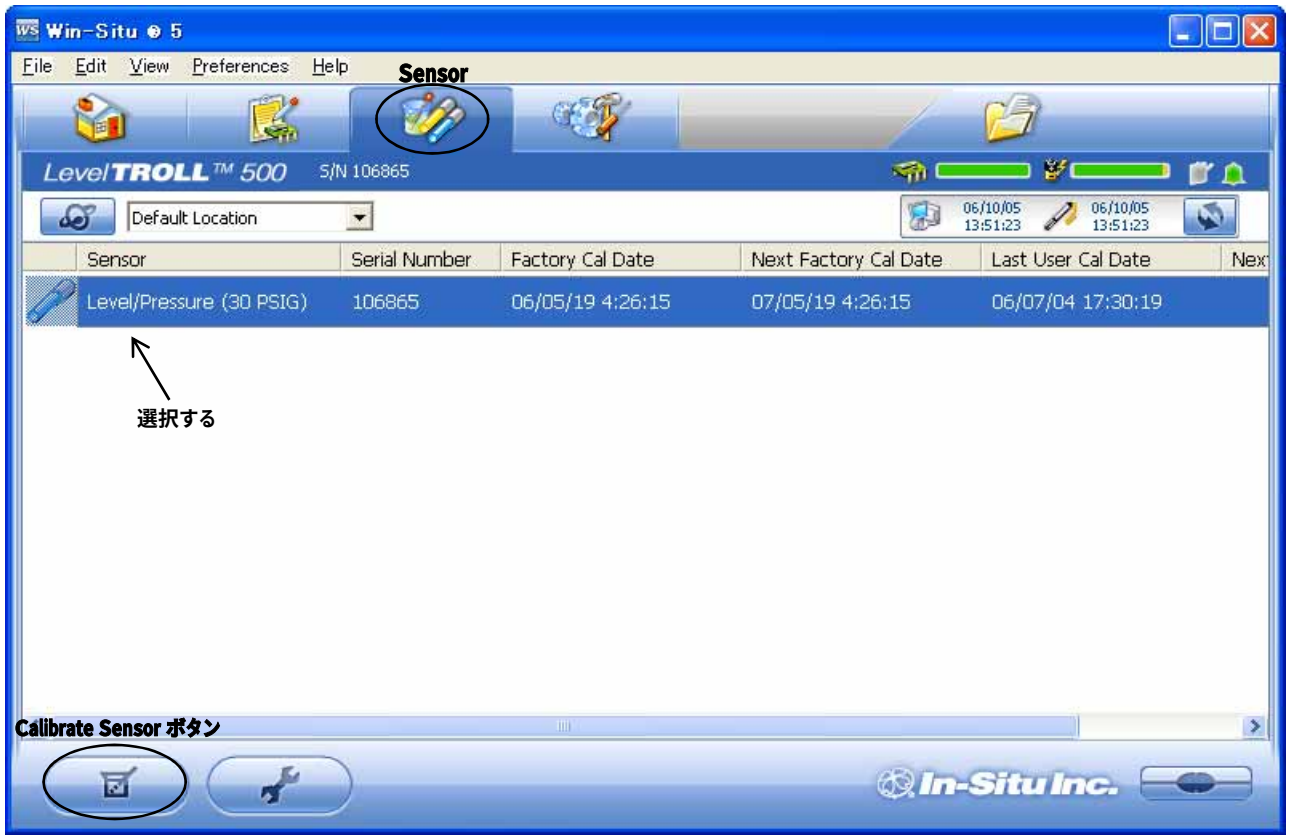
または、データを選択して右クリック-[Export to CSV]



Log Data フォルダから、Exported Data フォルダにエクスポートされました。
エクスポートしたデータを選択し、ダブルクリックすると、エクセルが起動します。
（ＰＣにエクセルが入っている場合）

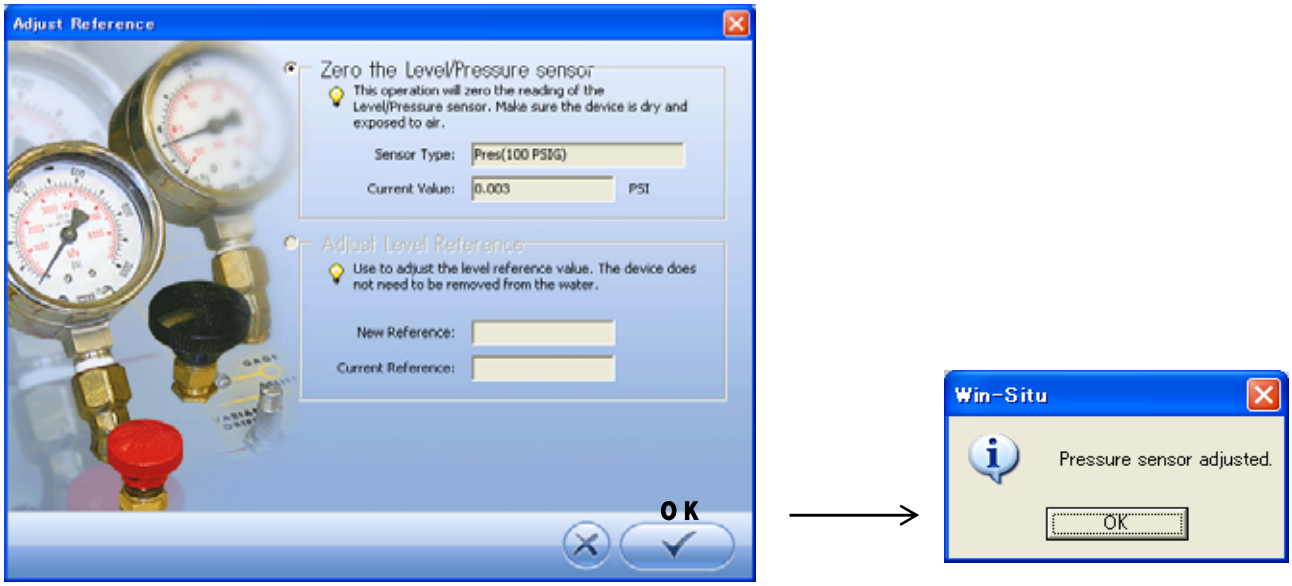
3、センサ

3-1 ゼロ補正ユーザーキャリブレーション



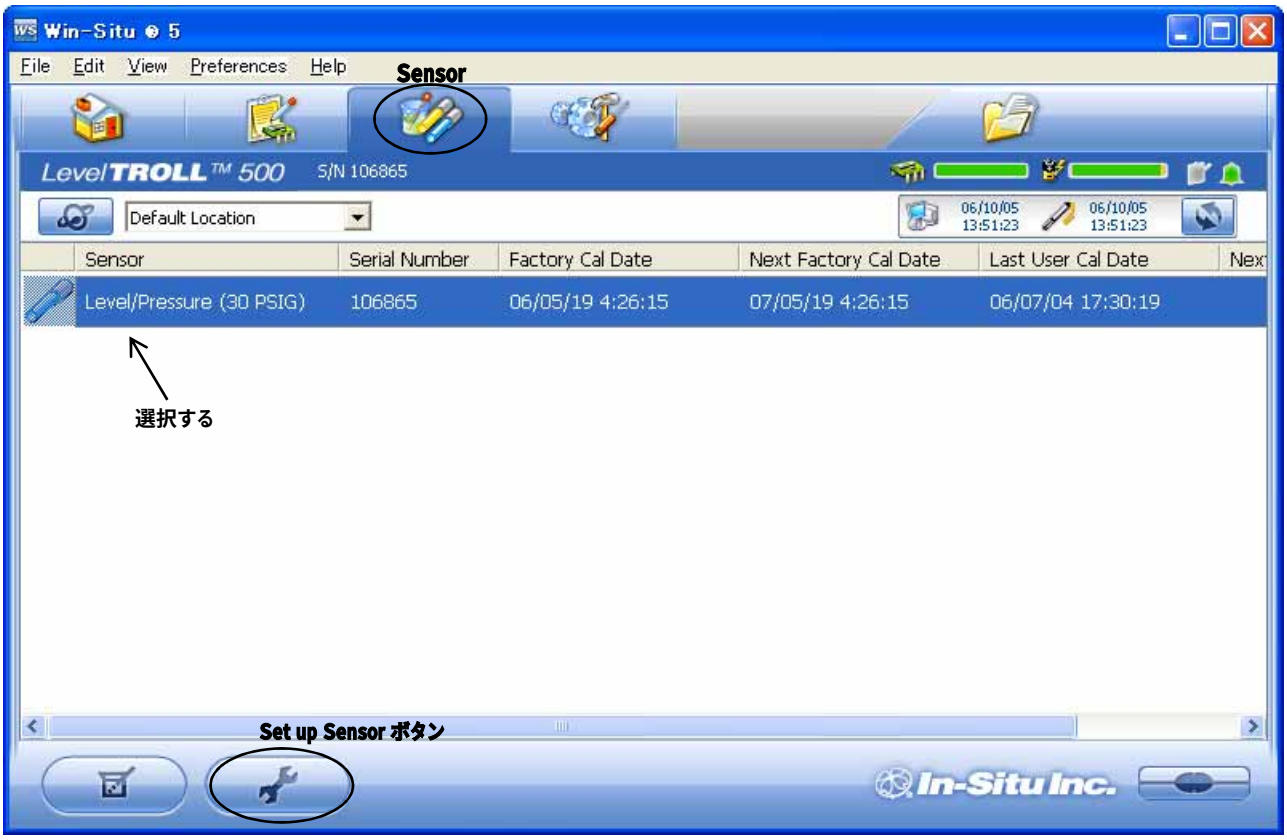
① Calibrate 画面で、センサーを選択し、Calibrate Sensorボタンをクリック

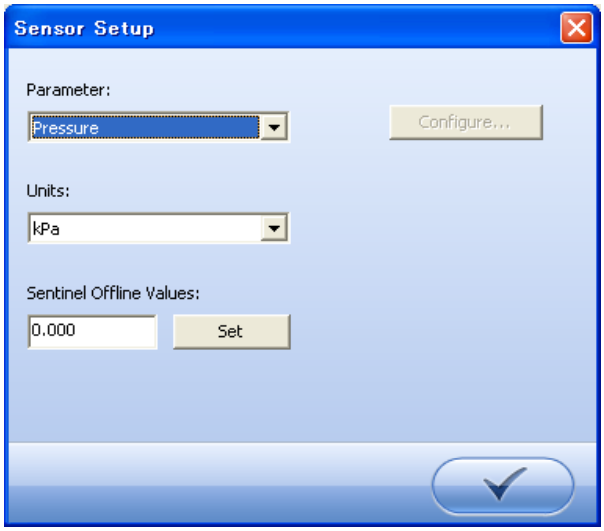
② Adjust Reference画面がでてきますので、センサーが大気中にあることを確認してOK ボタンをクリック


Adjust Reference
Zero the Level/Pressure sensor
This operation will zero the reading of the Level/Pressure sensor. Make sure the device is dry and exposed to air.
Sensor Type: Pres(100 PSIG)
Current Value: 0.003 PSI
Adjust Level Reference
Use to adjust the level reference value. The device does not need to be removed from the water.
New Reference:
Current Reference:
O K
Win-Situ
Pressure sensor adjusted.
OK

AquaTROLL200のフィールドキャリブレーションは、技術資料（http://www.asahigs.co.jpからﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ）をご参照下さい。

3-2 センサセットアップ





Parameter リストからセンサを選択し、

Units リストで単位を選択

ＯＫ ボタンをクリック

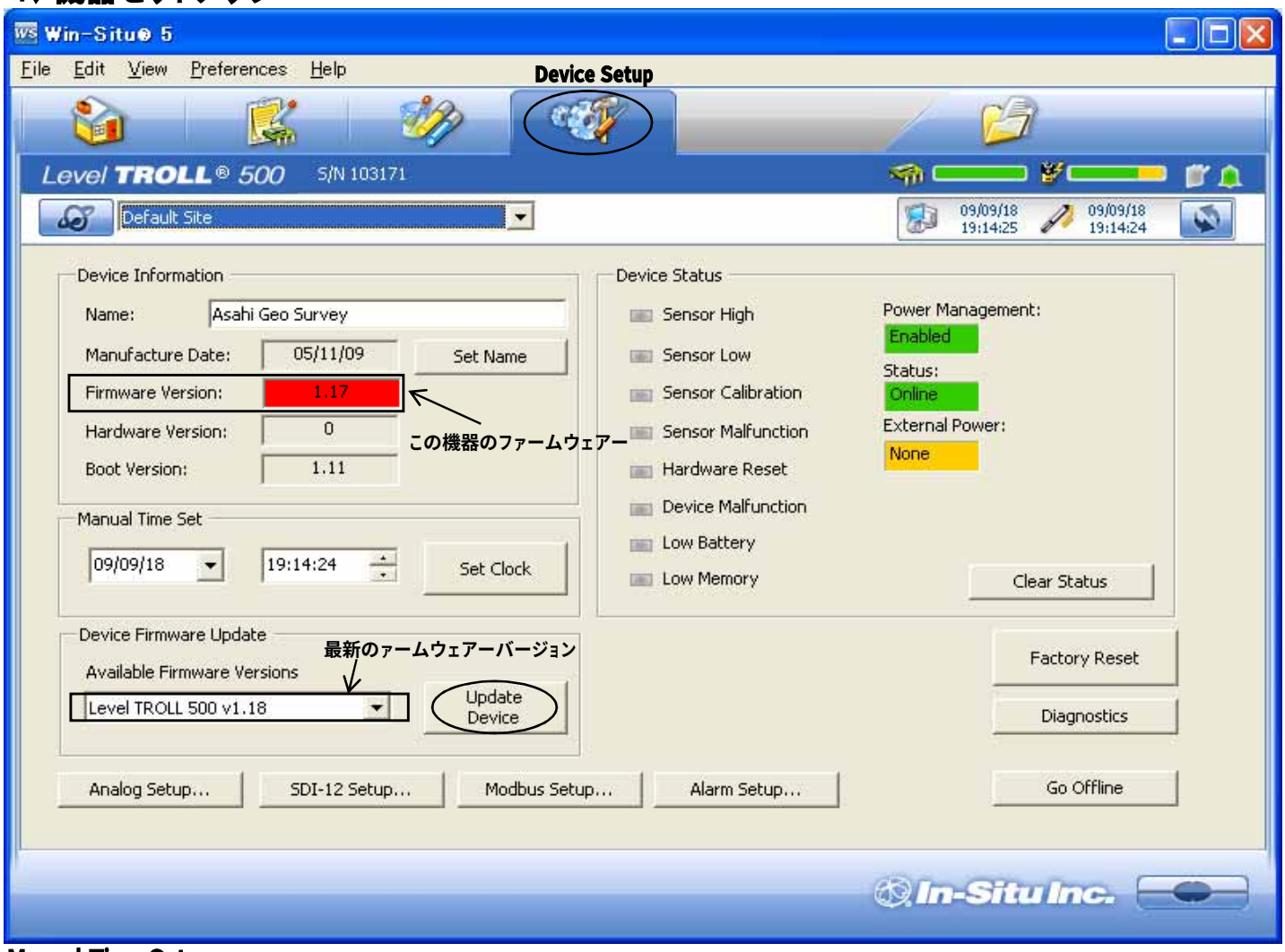
LevelTROLL で表示できる単位

Pressure･･･ PSI , kPa
Temparature･･･ C , F
Depth / Level ･･･ mm , cm , m , in , ft

AquaTROLL で表示できる単位

Pressure･･･ PSI , kPa , Bar , mBar , mmHg
Temparature･･･ C , F
Depth･･･ mm , cm , m , in , ft
Actual Conductivity･･･ µS/cm , mS/cm
Specific Conductivity･･･ µS/cm , mS/cm
Salinity･･･ PSU
Total Dissolved Solids･･･ ppm , ppt
Resistivity･･･ ohm-cm
Water Density･･･ g/cm^3

4、機器セットアップ



Manual Time Set

機器内部の時計を任意の時刻に変更することが出来ます。
（PC時計と同期させる場合は、画面右上のボタンをクリック）

Device Firmware Update

機器のファームウェアーが最新のバージョンでない場合（赤い表示でお知らせします）、
最新のファームウェアーを選択し、UpdateDeviceをクリックして下さい。

※ファームウェアーのアップグレード後に、内部時計がリセットされる場合があります。
リセットされていた場合は同期ボタンをクリックして同期して下さい。

重要！！

Win-Situソフトウェアは定期的にアップグレードしています。
最新情報はアサヒ地水探査のホームページでご確認下さい。
http://www.asahigs.co.jp

5、設置の注意点

TROLL 設置の際は、湿気や雨からコネクターを保護して下さい。

ケーブルには大気補正管が通っており、コネクターには穴が開いています。
ここから湿気が入ると、正しい値がとれなくなったり、センサ内部まで湿気が入り、機器が故障してしまいます。

この穴から湿気や水がはいらないようにして下さい。

市販の除湿剤を入れたビニールで、コネクターを保護して下さい。
気圧の変動がとれるように、ビニールには余裕をもたせて下さい。

ピンク色になると効果がありませんが、
このシリカゲルがピンクでも、外側から市販の除湿剤で保護すれば大丈夫です。
交換用の除湿剤入りコネクターキャップは高いので、市販の除湿剤を何度も交換した方がコストがかからずに済みます。

赤いキャップは、輸送時の保護用です。キャップを付けたままですと通気管が塞がれてしまい、正しい値が測定できなくなります。(気圧の影響を受けた値になります)

2ｲﾝﾁｳｪﾙﾄﾞｯｸやﾛｯｷﾝｸﾞｳｪﾙｷｬｯﾌﾟ使用時も、除湿剤とﾋﾞﾆｰﾙ袋で保護して下さい。